

沿岸北部交流会報告

日時：2024年6月13日 13:00～15:00

場所：久慈地区合同庁舎1階健康増進室

参加：館市世話人、下石畑連絡担当、久慈保健所保健課難病担当 久保田匠 端坂
他7名 合計12名

内容：

1. 端坂より

全国パーキンソン病友の会岩手県支部の活動紹介、各地区共通の課題として

- ① パーキンソン病患者が利用できる公的支援制度について知りたい
- ② パーキンソン病の啓蒙活動不足
- ③ 岩手支部の認知度不足

があげられている。①に関しては沿岸北部地区は久慈保健所保健課難病担当者が交流会に参加している岩手県支部唯一の地区である。難病担当 久保田匠さんと打ち合わせして公的支援制度の説明して頂けることになりました。②に関しては端坂が各地区交流会に参加し、自身の経験を踏まえてパーキンソン病の基本的なことを説明しています。③に関しては奥州・県南地区は一関市広報、遠野地区は遠野社協だより、盛岡地区は盛岡社協だよりに交流会の予定を掲載して広く周知するようにしている。沿岸北部地区に関しては久慈社協だより、洋野町社協だよりに掲載して頂けることを確認しています。次回の交流会の日程が決まり次第最終原稿を提出します。

2. 自己紹介

ケアマネから紹介されて初めて参加した方（Aさん）

- ・発症から5年。日常生活に支障がでている。同じパーキンソン病の方々のお話を聞いてみたいと思い参加しました。北リアス病院に通っていますが、皆さんは県立久慈病院のようですね。

端坂

発症から5年となると進行期で服薬調整が難しくなる時期ですね。できれば、パーキンソン病に詳しい病院で診てもらった方が良いと思う。岩手県でパーキンソン病に詳しいのは岩手医科大学病院だと思いますが、久慈からだと遠いですね。

（Aさん）

- ・バス（白樺号）で一本なので大変ではない。北リアス病院は紹介状を書いてくれると知っているの、岩手医科大学病院への紹介状を書いてもらいます。

端坂

服薬調整が終わったら、久慈病院に紹介状を書いてもらい転院することも可能なので

その方が良いと思います。指定難病医療受給者証をお持ちですか？

(Aさん)

それはなんですか？持っていません。

難病担当

通院等にいくらかかっていますか？

(Aさん)

一割負担で5,000円

端坂

保健適応なしで計算すると45,000円位

月33,000円以上が3回以上の特例が適応されますね

3. 公的支援制度の説明（指定難病医療受給者証について）

資料を配布して説明

(Aさん)は個別に相談することになりました。

4. 次回交流会予定

8月29日(木) 13:00~15:00